

電動車いす使い サッカー体験会

多摩でPR

性別や年齢を超え、重度障害者がプレーできる

「電動車椅子サッカー」をPRするための体験会が4日、多摩市内で開かれた。写真。1チーム4人で、バスケットボールのコートが「ピッチ」。車いすの先端に、半分に切った自動車のタイヤを取り付け、直径50センチのボール



ルをはじく。

国際ルールもまとも
り、来年は日本で初のワ

「ワールドカップ（W杯）も開催予定。主催者側は「日本のレベルは高い。『普通』のW杯より早く優勝できるかも」。

朝日新聞

2006年6月5日（月）